

公開研修会「支援ツール研修会：実践編」8月27日（金）

5月の続編！「支援ツール」を授業づくりに活用する！

＜講師＞香川大学 教育学部 武藏 博文 先生

第1回目の5月は、本校教諭が講師となって、日常生活の中での支援ツール、教科学習の中での支援ツールについて、具体例をたくさん挙げながら説明したり、校内の見学を通して「生」の支援ツールに触れたりしました。

今回はその続編で、香川大学の武藏先生に「授業参加を促す支援ツールの活用」という演題でお話をいただきました。「発表活動の組織化」、「協同した活動」、「教科学習：学び合う授業」などを実現するために、どのような手続きが必要で、どのような支援ツールが必要なのかについてお話がありました。

アンケートから、参加された皆さんの声を紹介します。

- ・「支援ツールの定義などではなく、どう使うか、どう授業に入れ込むかという発展的な内容でとてもよかった。『授業は知識・技能を習得するだけのものではない』という言葉がとても印象に残りました。そこに集団で行う意義、協同学習の大切さといったものが含まれているのでしょうか。深く考えさせられるとてもすばらしい内容でした。また続きが聞きたいです。」

